方面で折衝を翻けてるたが、不要四世社の約立に関し間外の数でに至って来補し備州名

· 一般奏募二萬株. 大阪方面五萬株

當局の

會社計畫成る

日満合辨で 大滿洲忽布麥酒

新京商工會議所 定期總會

本製氷の合併を正式可決した三日午前九時より破道協会に三日午前九時より破道協会に三日午前九時より破道協会に 3

株式引受は目下の所東京方第一回拂込二百萬圓さす、 株敷二十萬株(一株五十圓) 女の同情が異なり事校呼慢又 は個人より銀を強附を受け民 政部計會科で全整理率であるが現在到着したもの既に三萬 お に 選し 自脚を到着しつつある 有様で科員 一間感激に調されてある之等は全関小型兒童 れてある之等は全関小型兒童 とれつつあり此の贈物を手にした子供達の意悦の訳は名訳 の在ては豫県外に日本少年少する権本其の他教育資料物贈の下に行はれた演繹兄童に動 「南京比当日最助通」新疆市 許可を得し近く株式募集の選ぶ可の間数軍馬仲英は最近各所に 會吐名 日禰合解大満州忽布 の間数軍馬仲英は最近各所に 會吐名 日禰合解大満州忽布 の間数軍馬仲英は最近各所に 會吐名 日禰合解大満州忽布 へ マップ) 変酒株式 り 社 の アンド で 音 い か に 至 る 模様で あ る。 計畫の で 音 い か に 至 る 模様で あ る。 計畫の で 音 い か に 立 る 模様で あ る。 計畫の で 音 い か に 立 る 模様で あ る。 計畫の で 音 い か に 立 る 模様で あ る。 計畫の で 音 い か に 立 る 模様で あ る。 計畫の で る は か に 立 る 模様で あ る。 計畫の で る は か に 立 る 模様で あ る。 計畫の で る は か に 立 る 模様で あ る。 計畫の で る は か に 立 る 模様で あ る。 計畫の で る は か に 立 る 模様で あ る。 計畫の で る は か に 立 る 模様で あ る。 計畫の で る は か に す な

本社のルビンに置き常務本社のルビンに置き常務でしたの機能として、日本側はり選ぶ可能の機能をしむ。 (ロ)忽布(キップ)の生産並 ※生産並に販賣

E)

日本產業

を正式可决 四會社の合併

日本兒童か 6

「管口網通」管口商業會額所では二十二日午後一時より機市では二十二日午後一時より機市では三十二日午後一時より機市の場所である。 滿洲國兒童

新聞記者團で組織してゐる躍北鮮河道管理局では同局出入 線の密接な関係いある國線内遺析児會會員が記六名を同島 記者來滿

北鮮日報 宮本喜代治氏北鮮日報 宮本喜代治氏 水解日日新聞社 水串政治氏京城日報を局 小串政治氏

脚さのである。無臓それは出壁と、彼いであった。しかし、不思いと、彼いである。無臓それは出壁に、彼いである。無臓とれば出壁に、彼いである。無臓とが、時々 れんで来るのであった。

で、何を味り出すか知れないほど 限ししおが触れで來た。女たちの 形容は嘆息した。ある不安が備 の館を騒がせた。彼は、それを置

ラ福田支店

支本店店

奉天、新義州

電話 長二九八〇番

に査す 日本商品進出 旋所設置 陳列所と斡

の断京移緯が要望されてある折柄在箱商工業者間には兩館

の中傷が微次北進しつるある

=

出々端も55丸減州國王要地に な品味列所及び飯質斡旋所を な品味列所及び飯質斡旋所を な間では右部旨に大いに 質慮を表し、最近駐滿日本大 値配に満歩資源館には日本的 品紹介に役立つ有力な資料が 品紹介に役立つ有力な資料が 品紹介に役立つ有力な資料が のではる。 のではる部目に大いに は一次の のではる。 のでは。 のでは。 のでは。 のでは、 のでは、

二工場を新設し一間坡の一工場を買收して事業を開始するが、この外在 スルが買收を行び戦道沿線各地のの方針で、この外で スルー 日 機場の買收線が成つたので この性 一面 披め 着 6 本 ファッ製造を行はしむ あるここになつて る。この計

府の絵出禁止を喰つてるた屑 (天津七三日 健園通) 南京政

日本商品は日進月少の勢ひ以 て満洲市場に進出しつくある

A

馬仲英敗北

新疆区亂一段落

「大津國宝」新任新京大使館 ・ 外務書配生足羽恵太郎。 酒 ・ たれ」で号速した 書記牛着連 あるこさになってある。この計画が明論に進りるピールの生産地を握るさ同時に世界一ま言はるとホップの牛産地を搾しはるとホップの牛産地を搾しに拍車をかけてとた内地のに拍車をかけてとた内地の

順生産別始さ決定した 明生産別始さ決定した 明生産別始さ決定した 滿洲化學工業 會か

度性が過想されてある 識所 て、聖上陛下御親閥を賜はる 小學被教育精神作與大會に於 小學被教育精神作與大會に於 ける小學校長公職校長は翻束光榮の各小學校長中職別に終

上原種豊。 同訓導大脇制次郎 古賀正氏が同伴するに決定し たさ

と改稱 營口商工會

北鮮鐵道出入

ね。しかし、満里家庭りでもあり それに、今度は大役があるので 「満洲國になってから取締が開軍 |満洲で、好い治ひぬはなかつた で、美味い汁は吸へなしなった。

難した時、それが我だといふこと

会認新京水廣告社会部新京水廣告社会部新京水廣告社

を、他一のために疑られはしなか

樹をも、

一ト仕切り酒が冷めて

「葭町の一 「職者なんで」」 「何處の?」 とういふ陰級の女かれ。棚子は でところが、失敗してしまって のやうな似い調子であった。 楠本は、きまり思さらに、眼を

金剛一般 新京公司 雜學 時品 問屋

倉庫電話四九三〇六七番新京曙町二丁目一大

院院

眼

番二九二三話電

金

原

「機を見て一度御覧に入れませば置けないね」 「素晴らしい話のやうだね。 隣に 邦俊の際ははづんだ。」 「えツ、失敗! ちゃあ、配られ

東四條通 電話 H PILLU番

特約店

今度は此方が危機なんだ。

ートはにグッと飲み干した。 合えた西が、 春れのやうに咽喉

を行

が民政部社會科では事務整理の部合上三月末日迄の母民語の自己の 電々會社 **嗣們に電報局**

俄然活況を呈した

屑鐵銅類輸

四月十五日迄輸出解禁許可で

ペハルビン園川) 氏々會 Wハルビン管理所で は北溝各地に和女!!報局を新設し着み事業を譲張しつつあるが原副線帯を譲張してるとこになつた、又従来時であるここになった、又従来時であるここになった、又従来時に大黒川、チテハル間通信のた大黒川、チテハル間通信のた大黒川、チテハル間通信のた大黒川、チテハル間通信のた大黒川、チテハル間通信の 魔をなく二人は、態ひの光誠と 殿で、脚者の所で飲む酒の味は、 で間を飲み始めた。若い顕者がひ とり、そばでお酢をして居つた。 元成、飲めるいの簡本であつ とても認めない

長い満洲旅行を物語ってゐる日や 別かけるので、

で野支事件以前から、奉天、長春



選拔さる

神武天皇祭の

精神作興大會に

段春座

京染洗張専門電品(10番

山御流

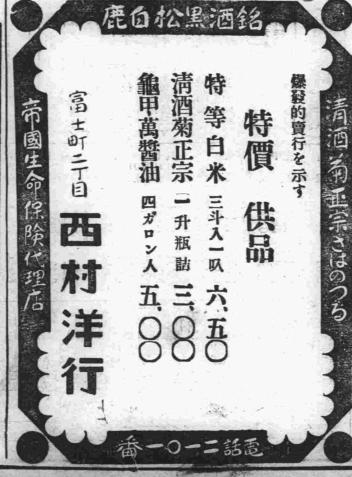
おり 大 雅 女 雅

域內大馬路(五馬路北口) ノニニ、協國病院ノ裏

調電バス内の廣告欄を御利用 正度、出口は効果絶大なる

予御注文ニ應ジマス各種其他一式、破格ノ御値段ニ 木炭ノ卸及小賣 和洋家具 田材木店







を観ふて東京隊を出張する時、 た。 「僕は、満洲へは今度初めて行く」

大黒河に無電局

かっていまったく土地で製造で困る」なぞと、取中で娘一に魅しかけ、 それは、まるきり低りであった。

店員 人衆談 等京銀座

電話四九六七番 石田鶴綱千曜話番持参午前中來議 川貝魚募固定給、退咖啡 **上地家屋**

크

TRADE NEWS

燈

基 RADEMA

發賣元

TRADE MARK
KINCHO

オリエンタル TRADE ORIENTAL MARK 金

は、● 清神製造機一式 ・ ● 一馬力をPター一台 ・ 一馬力をPターー台 ・ 一馬力をPターー台 ・ 一番力をPターー台 ・ 一番が製造機一式 ・ 一番が製造機一式

四日間

ルヤ菓子店

は御日館で、電話三人〇二番を設した。現在の東しお世話

声

郷京祝迎 丁目



頭具一切























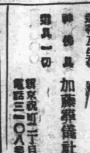






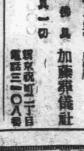




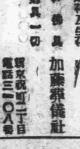




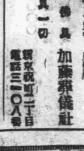


























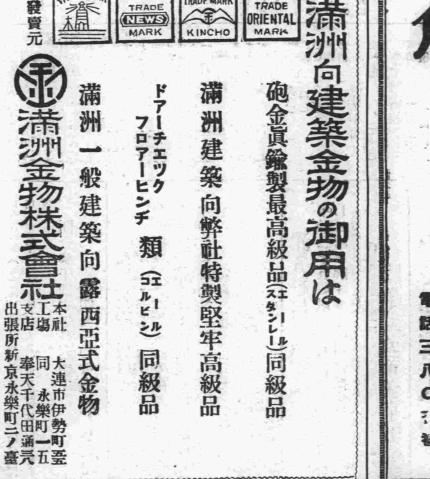
















0

重

要問

題

次は非常に困難であるが、ない一部に於て排目が起りない一部に於て排目が起り

日本移氏の理解に努力しつ ばならぬ必要かあるき信じ

潜水母艦大鯨

食舎に望月線務を訪問者の旨 で二十三日類母木總務は翻長 で二十三日類母木總務は翻長 で一十三日類母木總務は翻長

廿歲

の青年

二萬を集め

成領に我軍用自2

大連上海向

限 1041 限 1041

利服神戸豆山

ソ聯黑龍江沿岸防備に充っ

艦長以下

正式發令

單編決議案で邁進さ決定した
をなしたが、結局今後は政友

沿岸の草輪を確立するため此ば、ソ聯常局に於ては黒龍江地糸所に 選した 情報に依れ

1 し盆々軍事の擴張を闘りつき 人を徴收これに軍事教育を施

市場下で、1970 では年後 一時四十分野々垣大尉の率ひるの際 並 に警 備隊 員〇〇名は該地區一帯の戦闘を絶滅

台向

校 三八里

あるさ

島の腹側さを一体さなさね 計外移民の獎勵で、

した

柳澤保惠伯

漁區問題で北鐵問題で質問

「東京國通」潜水母艦大願の 「東京國通」潜水母艦大願の が。同艦 三月末正式に引渡

今日の貴院豫算總會

び下院に週附されたが二十二 した結果右協翻會の報告は再 日米關係は 日下院はこれを探探した。次 は同様したのでピンソン案は はルーズヴェル・大統領の裁 しルーズヴェル・大統領の表 に許に送附された

和唱

業員ストライキ

院を領過し、今や大統領の署フイリッピン獨立案は米國南フィリッピン獨立案は米國南 意見の一致を見るに至ったさまりの一致を見るに至った。 意見の一致を見るに至ったさまます。 意見の一致を見るに至ったさまます。 意見の一致を見るに至ったさまます。 意見の一致を見るに至ったさまます。 意見の一致を見るに至ったさます。 **傷へられ、狀勢は護分網和す**

前七時半秩父丸で歸朝したが「假審堀内謙介氏は二十三日午

左の如く語

院を通過 米國上下兩

日米関係は好轉して來た。

名を俟つのみさなつた、右は

ル間

題は未だ解決されない

ツ聯赤化工作

「東京國神」二十二日午前四時頃東海道をひた走り中の急時頃東海道をひた走り中の急時頃東海道をひた走り中の急

限限限 ★大阪 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000

先八七六九四 a 月月月月月 限限限限限表限

克孟亞亞東京

急行列車

往來

錢兄先五

200元

油

八七六五現 月月月月 限限限限物

000 HO

舶

燃わつ~疾走

六百名を入満せしめんどす

上海から營口上陸

作を行はしめんご計畫してる時に於て旅券を手に入れて大海に於て旅券を手に入れて大

東北各軍の

全部を満口に移駐 第日十二部(馬鵬朝軍)の 第日十二部第六百卅六国第 一管は廿二日平綏線に依り

夜更に第六百五十八個

つ珍景を呈した、尚他の車輛宛松火竜鷹が走る様で壯觀且

先當

は辛ひ縣事であつた

八名の囚人

破獄逃走

經濟欄

仁川

現大作對金票 對金票 對金票

11二十八〇公司 11二二十八〇日 11二二一〇〇日

三三三

高粱三00 一車

3

近く完全に終了

館山航空隊の

飛行を決行

日

交渉も實際問題さしては先が有力だが、これに属するが相対にが、これに属する

選舉法改正案

けふ兩院協議會開催

通過すれば今議會難關突破

此評は少かった

な問題は際帝に春立ち返る と物語的に取扱はれ政治的 度を持して居る、満洲國帝

文書交換は

政友の政策决

議案共同提案

民政應ぜず

日本移民は農薬移民さしての如く答辯した 後五時幹事長さ院内外総める「東京観通」民政黨は政策決

米穀法案や選集法案さに殆ん「既に内薬に派遣され秘密工作長近層薫は個々の問題例へば「計畫を進めて居るが、一部はの會を開き意見交換の結果、「爲め私かに内蒙内に派遣する 昨日の本會議で

本會職に於て、國領大火罹災者」に属する法律系が緊急上程さ、議場一致可決された「東京國通」二十三日常觀院」に動する租稅免除徵稅指揮导しれ討論に入り何れも賢成。 函館罹災民の對策を可决

関州司) である。株主の利益も充分 保健してある あつたが。今日では満月された。 東客が一一名さいふ有様ででも二年前は代間の治安は自分が二年 東客が一一名さいふ有様でである。 東客が一一名さいふ有様で

+

「東京図通」二十三日の衆語 ・ 政友等の中村嘉費者がブラジル図の日』移民無限に関 する緊急質問をなし

今日の来議院本會議 は如何なる手段によってブラクスの排日移法を機麼せ は如何なる手段によってブラクスの排日移法を機麼せ

書面で否辯する際田外相が病氣であるから

料や 撃のあることはよく

「東京園通」 歯観東軍参謀長こして議州國の治安維持典散中の軍収委上並に師園長争議中の軍収委上並に師園長争議中の軍収委上が「問題長争議」

は言出

Ŧ

四

ブラジル移民問題を質す

满洲、

満鐵、ソ聯を語る

上京の小磯中將

可成彈力性に富んで居るので

かれたものさ観られてる

たものは理解してみ

しての教育をやつてるる位

有して居るが、貴院修正案はし衆議院に於ては川當、浦をし衆議院に於ては川當、浦を

(8

得るに至り、二十四日これを員合は二十二日漸く修正案を

ないこさは日本移民に接しないこさは日本移民に接してある。特に廃米移民はプラジル國國氏点共存共榮の精神の外他意志共存共榮の精神に対している。

「東京國細」。現内閣の死命を

の反對の様であるがいこは である。ソ帝國境の情勢に である。ソ帝國境の情勢に を堅固にしてゐるこさは平 を堅固にしてゐるこさは平 を堅固にしてゐるこさは平 を堅固にしてゐるこさは平 を堅固にしてゐるこさは平 を堅固にしてゐるこさは平 を堅固にしてゐるこさは平 を堅固にしてゐるこさは平 を堅固にしてゐることは平

中年もいよく解氷明を目前 に独へて早くも土建界の素晴 が、無京地方事所土地保に新 が、無京地方事所土地保に新 でに入つて既に三十一件に及ん か酸中将 へる

井上中將

からはあるまいさいは

を持ち乗ねて解氷を同時に早 今のさとろいづれも住宅の新 をする、楽月に入ればいよ である、楽月に入ればいよ とは九年度は近く貸下けられ なほ九年度は近く貸下けられ なほ九年度は近く貸下けられ を明のするにまであ なられの前編和建築は三月二十五 なられのであり なられのでありまればいよ はれてか 可然御傳港乞ふ 一百の匪團

女中さん至急入川年齢二十才より三十五才を厚遇いたします御希望者委細面談

が二十一日兩院協議者を通過が二十一日兩院協議者を通過を主に、一日兩院協議者を建體制限案を表していかるのでは、一日本のののでは、一日本のののでは、「日本のののでは、「日本のののでは、「日本のののでは、「日本の 米國下院施軍委員長カールビ(ワシントン二十三日 破岐頃) 遂に兩院通過 人統領の裁可を待つのみ

軍根據地は依然保持するさい陸軍根據地は廃止するが、海 米自動車工場從 稍々緩和 (東京國通) 貴院和

織問題の給末如何 漁島問題さ北

貴院豫算總會は一

柳彦伯・函館復舊の追加豫算 萱牌算課長 珍備金で支出す

任潛水母艦大廳 腦柄 脚下 大 師 報 表 要 具 是

玉造

鳳凰縣内に潜伏

横須賀鎮守府附

大崎 安見

(登口関連) 當地某機關への 「登口関連」當地某機關への なるこさ 確實さな つたが、 なるこさ 確實さな つたが、

四日上海に向け出發の浄定で直ちに途中から引返した、世直ちに途中から引返した、世前の時常地を出發したが、積

泉理大

新新新縣本大阪株式 三型 1000 三 1000 100 1000 1000 1000 100 1000 1000 1000 1000 100 1000 100 1000 1000 10

三元元の

七六五四三袋 月月月月月 限限限限限込

けふ上海に向ふ

めたが自二十節常簪武は二十、第五十七軍(何柱國軍)は

9、北鐵問題は交渉中故答 | 3答《午後零時四十五分散會 | 任潜水母艦大腕副長次官 | 換算率は好轉の兆あ | 6 | 海軍中佐 | 大崎

政黨連繫の世話人會

た自動車工場従業員の同盟配は「ワシントン仕二日韓國通」

から無理だよつて共同提案はし、ひいて共同提案に関す令度はこれを機括的に纏めてを闘り、段策協調は別に研ざ意見の一致を見てゐるが、しなくこも差當り精神的結

制究合

野は同縣内に於ても常に潜伏、 地所を 變へて 一定セマ・轉換所を 變へて 一定セマ・轉換所を 變へて 一定セマ・轉換所を 製工 一定セマ・轉換所を 製工 一定セマ・轉換所を 製工 一定セマ・轉換所を 製工 一定セマ・轉換所を 製工 一定セマ・

今日日比谷陶々亭で開催

好轉しつゝある

歸朝した堀内紐育總領事談

比島獨立案

二月三年九

るここ、なり、午後二十三日午後零の世話人會は二十三日午後零時半より日比谷陶々亭に開催され吸友會の磯部尚、藏嵐三され吸友會の磯部尚、藏嵐三古、武富寶の諸氏を貴族院世話人に選定し、運動強化を闘があるここ、なり、午後二十年散

表日本經斷

の表日本総断飛行を行ふ旨發行、監査四職飛げ訓練のため合むは長四職飛げ訓練のため合むは長四職飛げ訓練のため合いは長四職飛げ訓練のため合い。 飛 域重のため入議不可能さな 大満せしめんさ計画したが替 人満せしめんさ計画したが替 大満せしめんさ計画したが替

【ロンドン仕】日産城通】 本日のモーニング、ボストは、関田外相、ハル図物長官の文書 交換に難したの如く報じてゐる

新太平洋會議開催氣運を促進

さ同時に新しい太平洋普勝県催の氣温が濃厚さなつた 今回の女響交換によつて明年朗かる可含凝電電縮會翻

蘇州文

ソ聯が訓練 李海青の部下を 内蒙に派遣赤化工作を進む

をので観られてでる 「天津世四日を破通」東北各 での程度で四月一杯に王以哲 での程度で四月一杯に王以哲

安東取引所 (安東國) 強州端の國際統 運動を開始 運動を開始 運動を開始 運動を開始 アルカー (安東國) 強州端の國際統 (安東國) 強州 (安東國) 強州 (安東国) を表している。

電配人投資中である 電配人投資中である 重配人投資中である

▲銀塊及爲替

供す、(似若干の投資を成し得る力)の方確實なる健保を提用(似若干の投資を成し得る力)の方確實なる健保を提集有認事業(官員向)の計画務談の出来る方爲給にて採

求資金並人物

電話四九三〇番内

木下宛

海外經濟

中であるさ 齋滕貢氏

廿四日午後赴任 は二十五日午後四時年最列車 で出設社任に決定二十四日 を表記任に決定二十四日 で出設社任に決定二十四日 で出設社任に決定二十四日 で出版社任に決定二十四日 で出版社任に決定二十四日 で出版社任に決定二十四日

解氷期を待棄ね 住宅新築出

早くも卅一件に及ぶ 願

今年は一層の活況を豫想 OOOC際の任格鑑打に當 も貢献ありたるのみならず真 動が守備降全將平の士氣を 整にして其の献身的なる行 整にして其の献身的なる行 旨特に管下從事首御一同に

▲上海日本向

神太福昌公司新宗出張所生命記十五歲以上にして商業に經驗を有し日語を解するもの一名採用するをの一名採用する。 かんしく面質を関子後と新泉八島通り四二

新京東 「條 場五四(金光教皇前)

左の所に御面談を乞ふ

上至急居拔のまと格安譲る御希望の方は食道樂目下盛業中目拔の場所本店の都合

急

四方から集る

二十四日学館三寺ごろ市内永美町一丁目二番地は山洋でのでかい長入しウィンドに置いてあった金融懐中時計四個、花紙った金融懐中時計四個、花紙のた金融像の中は一個二百五十回を窃取されてあった金融を対している。

趙文奎一八つきて去る十三日

逮捕し取闘べるご奉天省生れまぎれて俳徊してゐるを發見

を働いたこさを自白した水京し新京時橋内でスリ

合計三白の人夫を朝 臨時傭の苦カニ百

は二十四日中前十時から同校中央警察學校の第二回卒業式

め途中で退出したもめ信長

光秀また不調法の

光秀に差

出征兵士の家庭へ義金を

にひたるであらう

詳行を鎖つた犯人×同一をに 中である。手口から推して二 中である。手口から推して二 中である。手口から推して二 中である。手口から推して二 中である。

福田吳服店から

凾館火災の護捐金

を急派して實情調査を持つて 類点地域が判明するに従つて 類点地域が判明するに従つて 類点地域が判明するに従つて 類点地域が判明するに従つて

回の大火の損害に就き協力調(百萬員程度であるき所、消防組、警察署等では今(億一千余萬圓、保險)の配館関係)北海道廳、市役(復を進めてたるが、

億一千余萬圓、保險顧一千五

約一億一千萬圓

其の後判明の死体 一百名に達す

後

行方不明者と併せ千二三百 魔され、内地火災保険會社五

百名。新開地より二百七八十名。大森小學校々庭から七八十名。同大森海岸から十五、六名其他各所に散在してゐる。 大名其他各所に散在してゐる 旭川救護隊 遂に出動

明者を合算すれば少く共千二階名に及ぶるのき常局では

=

年

五萬圓宛を寄贈 萬間に上るのではないかき愛し るるが、保険契約總額は二千

災民の救助費さして 寄贈した 合贄は各五萬圓宛函館大火罹

險額二千萬圓

損害總額は

も實石商に

二十三日朝来の書は見事降積苦力にも雪の福音が訪れた…

別區、首都警察廳、および哈十一ケ條の廣範な骨子を定めたのでこれを基本さして規則を制定するやう各省、北頭特

丸に想ひを寄せてるた。ある 丸に想ひを寄せてるた。 高尾 先子 大梗版×光秀の斡旋で繭丸は 安土城の信長の撃姿劇生は駒 丸に想ひを寄せてるた。 ある

貴金屬怪盜

寳山洋行のウインドを破壊

に雪かき寄せ作業を請負せた

中央警察學校

けふ卒業式

新京地方事務所土木保

爾濱警察廳に通送した

西宴の席で信長は

丸に大盃

い東京湖浦 図照大火に對する各方面の範捐金募集は活潑に行はれて居るが衆議院では全職員俸給のご百分の一を醵出する事まなったが、之に次いで陸海軍其他各省も夫々按分比例を以つて献金の筈で民間各職体のものを合し相常額に選する見込みでる

三井、三菱が

十社の賢損は少額に見破つて も 千三、四百、圓は下るま いさ推算されてみる 衆議院議員は 五圓宛醵金 なく小哪生になれる を姉妹のサービスで

お祝ひの辟をジーさ聴いてる

管理者(三浦氏代理)なき

に各びの笑を浮べて上原園長-

『松竹』出張明の

堂で行はれた、終了耐見四十十二日午後一時から小學校講 室町小甲校幼稚園終了式は二

せんものき勢いこんで居るが球等は充分なるサービスを付け數機會を催すっ言ふ。美

幼稚園終了式

遺族の方へ見舞さして贈られ なに遭つた水雷艇×鶴の遺離者 すい なば、先に稀有の協調 寄 を來たした實情が想察され一

するこさにしたがい この重ね ないさ金二十週を寄托したの 置き餐業方面に特に力を入れ を設置するさ同時に本社から 中山氏を派遣し出張所主任に 中山氏を派遣し出張所主任に

奇篤一 午前九時 行為は同

俄かの大雪で

苦力クンほく

除雪費に千二百卅八圓五十錢

日本基督集會

は一年懸命で皆様の明符

の模様替もすつかりなつて比較油二條機関の紹荷亭は内舗 分出すため店内に櫻化を飾りとさしなり常日は春氣なを充 ダイヤ街の一角にかねて あとさになつた廿二日午

労が大

=

午前十時十分

9

同店の女給、桂子、松枝、陽子 招待し彼路宴を張つた。 かほ 招待し披露宴を張つた。 工事中であつたパー東京 かである彼女達はいふっ 日はかと

明に際し筝町小郷校父兄會へ寄、附中島みよ子氏は亡父忌

=

吉川牧師

一十分より西条園誠忠碑前にて(新京日出時刻五時世八分)

つざい 日の出を拜する

八時ごろ新京職前で風呂敷 失割王坡氏は二十三日午後 大割王坡氏は二十三日午後

夕拜。 資間「受難の食養」

宅何で窃取された

現大洋對砂票 动 金票 けふの銀相場 1113400 00#111 一九章0岁

時ごろ大和地取引所から日田捨男氏は二十三日午後一

▲曜町四丁目十三番地喫茶店

落しるの 0

匪角

青山好。金山

橋に行く間に赤皮製手提

育山好。金山なるこさ のは來奉中の開首

捕さる 奉天で退

怒々本日より

酒と喫茶の

バー東京

二名を逮捕酸重に取買べの結構の選挙員が免程小四級小衛子院の議人の場合の議人を担い四級小衛子院

バーテンダーの腕の冴

是非!

を御試し下さい……!!

ダイヤ街八島通三十六

東京

康徳元年に生れた=

肥後屋質

店

業 カー杯の

實質本意 貸出 絕對御安心

梅ケ枝町四丁目十二番地

叩保障 肥後屋質店

精々御利用御願ひ致します!! 御婚禮の御城路宴等にも日本間徳蜜の設備もわりますから 御人員五六十名際位它

御宴會場

鉄に御伺ひ致します。御用の節は御電話次第早速係員御相

通央中 テホ都國 ムールルリグ 香五一四四支代話卷

问二日間晝夜一回

三四年度新作封切公開 新設!! 松興新 Ŧ. 壹與五十錢

かな笑ひが徳遊の家に訪れた

子、新一、雪子、松本等の別らかの後眞實の愛に更生した道

應援安員

席者决定 開かれた参加實行委員會開催

は左の如く决定され 出席すべき締刑國の

既報職別頭の極東大會参加問題を正式に討顧する上海會關を正式に討顧する上海會關語を正式に討顧する上海會關語を正式に討顧する上海會關語を正式に討國本協代表 (本) 日本は (

ニケ國委員會の

ありこれに同意しなければ の体育關係者側では満洲 地の体育關係者側では満洲

(E)

娘、少しでよけりやあたしもの妹のユキちやんさいよ人気

る目を

一發表

来社会十個

関卓の談に同意する必要が 極東オリムピック大會の規

ては男子の拳翻。射撃、ダ

照塔客附金募集の客托を受けま大山鶴駅氏は先に本吐が忠
市内梅々枝町ニノニ大山木廠

があり地形や家屋の構造が一年前中本社を訪れ図 3火災義 相金にさ金二十圓を寄托自分 は管で商用で函館に行つた事

おいさ、十圓紙幣を発出し、

らか寄附しなけりやなります

=

ころでかねて知りむひの仲、

大山木廠主の

かさなる奇篤

函館火災さ友鶴の遭難者に

「マニラ二十二日発國通」極東大會に對する 満洲國参加、東大會に對する 満洲國参加、日本、安那、フィッフピッ三國與卓會聯を開いて協議するこさをなつたがおに國し日本博士は左の如く

家族さ次火の噂をしてゐるさ 立答つた日本懐通りみしま屋 の横町の鼓虎、恰も同家の主 人会柳澤さんが本紙を擴けて

中が て罹災者の 衣さなり食 斯うした美しい人情の發露は

(外人多數を含む)は忠靈塔里 設 資金さして一萬風を騎車軍 に寄贈した

でこれを預つて歸つたさの語

中が て罹災者の

(B

白獣十の協會加盟社は奮つて一さである

數虎の主人と娘さん

設資金に

一萬圓を寄贈

支那は日、

比に

密を加へ日本語の必要が痛感されるに至り一般滿人間にも日本語研究熱が旺盛さなつてある現狀に鑑み、學校常島では新學期より日本語を正課に加へるここに决定、主務官職にたる新京特別市に對し右申請

で自動車交通が著しく繁劇: 輪七 他の各地も治安の恢復 最近編케國内の各市街地は勿

締規型の標準さなるべきもの で民政部ではかねて自動車取 の取締も緊急さなつてき の

盛さされてゐる。夜鯛本能寺

重なる配役

蒲田特作映画でいづれる

嘆く勿れは松竹

同意せねばならぬ

上海への出發を控へ

山本博士は語る

忠靈塔建

婦女給・数は四十四もであるで女給軍が断然第一位を占めた、 酸薬も同様に女給 大十四名、 韓校四十五名酌婦 サニ名で。 結局増加した藝酌

けてゐたが、日 の關係益緊 創立以來外國語は英語を正誤

新京特別市立女子中等節校

日語を追加

ガ十銭 喰つたことになる

八圓

名で優勢生は張詩選。陳天世があつて十一時四十分式を終

封永恩の三君である

満洲國の

自動車収締規則

近くなる

りまた画映

一二十五日から 八日まで長

まひであつた、其の耶があつ

申込んだが徳造の汉事はあい吉田は消子さの結婚を徳造に

婦女給、数は四十四名で

圓の申出

急理事會の決議により全國三

を然る可くさの飛電に接しその協議中、在新京北海道樺太 同人會から義捐金募集に就て 後援を乞ふさの相談を受けた ので、共同主催さなつて二十 三ピタ刊にこれを競表したさ ころ、別に函額を総をゆかり

| 直を使ひさして本社に義捐金市内舎野町二丁目幅田鳧服店

スリ捕はる

的婦三十八名。女給八十五名 助を見せてゐる。今二月末日 は蘇業者の數も殖へ激しい異 に廢業者の數も殖へ激しい異

新京女子中等校

贝五十銭さ見て選搬費は

一千圓さな

大便概×牡長大山に娘等予さ

を結婚させろ腹で

から荷馬車一台一日で一

関耿合唱、卒業證券及賞狀 関耿合唱、卒業證券及賞狀 受申、民政部大臣告辭、長 是の祝辭、別科生の意別の 辭、卒享生と答辭、主席優 辞、為祖生の『非常诗に おける講 州國 神察につい おける講 州國 神察につい

けて本能寺を襲つた

處女よ嘆く勿れ

取り上げの報、遂に彼の全

追つかけて概ぶは光秀所館

の運搬にも荷馬車百台を

果めて四日位を要するさ

正課ピして

藝的婦。女給の許可頗が客が

異◇動◇著◇し

西さいふから、總は登二百年銭、四学館が七十五銭、 《當一日勢食が常備が一関

總社費二百

その他十数名列間

結局四十四名の増加

れないき云つてるる

十圓を寄托した

金二十圓似ケ枝明大山木殿主大山鶴蔵田、日本川幸江。金・圓也吉野町二丁目福田

目隔田吳服其福田 9

に於て、流行の経底に差し、從つの他、ありとある臨緯はこの時代

ところの名人上手が、数多輩出して、また、それんしの道に、いふ

聴い、また、酒屋か、そば屋の屋

「はいめんつ

役者のことか

「この野郎・よくも芝居の神

御殿女中

に戦して、七三郎は、暮屋町の市 が座に座頭として立て輪もツてる たのでありました。

丁三辛三戌が古

怒りを忍び耐器

てな分を全ふせば音なり

上自の人 事論口舌に小馬

元司・

※までもなく、元歳時代でありま 総成三百年の天下を通じて、榮

の遊びを旨とし業客風流を誇つて武家町人の差別なく、伊達寛潤の武家町人の差別なく、伊達寛潤の

ては何だ?」

平で成さ変が吉 中では心移る

は東げ得ざるも辛抱が第一 五黄の人 思つた屋の利益

『お前、こんどの成田屋の時門

きる小事は成るべい金談内

大望は強け得や

さながら、地上の極樂の如くであ

ねえのかし

「知られえー」

なに? 成田屋をお配、知ら

駅様な時代でありましたから、

江戸一番の際十郎がことちやねえ

戶

八点

新鮮なる魚菜、芳

醇なる菊正、鯛すきは新家の元祖!!!

(注禁 注映)

行友李風點作

いていへばう野生的な医肌の特別 一つまり、女性的な個型の特里でであったに難し、七三郎は、和事 のも、この時代のことであり、神 の膨脹として発信をふるつてるた

と一人がいへば

一度が越しを願ひま

三受明三丁目

して居つたのも、が、この頃のこ こいはれた中村七三郎の人気を限 その原本は、その極風の上からこの原本は、その極風の上から こでありました。

をよんで居りました。 脚本乳を始め、脚三家、諸族方の 『ことしの行うには、七三郎 かやうに、七三郎には、女ので

新京にも

東氣分の

示現軒 片 上 刀 劍 店 新京室町小車校開

白鞘、

柄卷。

脚ち、女際畑には、浄暗鳴作者 の配よこした」 野、熊都の松尾西薫、歌道の北村。きは、殿野のい、 野、熊都の松尾西薫、歌道の北村。きは、殿野のい、 野、熊都の松尾西薫、歌道の北村。きは、殿野のい、 大が、七三郎のだ。 では髪一栗、製心・賞、 監書で 女にひいきが絡か 市川勝十郎の初めて舞ぶを踏んだ まやに、今に、その名の高い純代 までに、今に、その名の高い純代

『まあ、それは、お美ましい。 女にひいきが多かつた。 だが、七三郎のかは、和事だけに んになりまして?」 などといふ風に、脚十郎のひい 「い」え、まだ、……明日、見 「あなたこんどの菩薩町をごら **日本刀、軍刀** 軍刀外裝、軍裝用品、研、白



司市場內支店

鄭華圣長春堂 断京輸入組合加盟店 電話三二九一番



門司、神戸(大阪)行 ※明113等船客被備船 (平備十 大連出帆) (平備十 大連出帆) (平備十 大連出帆) 本である丸 四月 11日 世八日 三大阪商品出版

モーニングと婦人コート

○六白の人 献費用ひられず では一大台の人 職員を押し退け では一大台の人 職員を押し退け では一大台の人 職員を押し退け ●九紫の人 運途全盛にて大 外さず萬事に常れば咎なし、八白の人 平温にて調子を Hell I I





見よ榮ある康徳元年の

朗らかな世界時の春着を 脊廣三揃 近スブリン ガ

自丁三町笠三京駅 店服洋田松 本大四一二話電

御

料

理席

曾

我廼家

電話二五八八番

會

三笠

町二

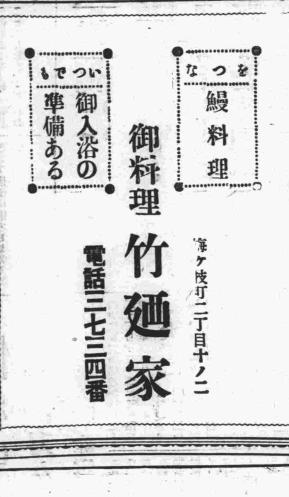
丁目

祝町鮮銀北横西 電話三〇六〇番

知 識 眼 新和 大



坬 31 半 容頁 以 T 0) 00



仁丹のめば

お菓子に 煙草に 味よくなる すべてが



醫 和 六



歓迎埋に月日

瞬頭でステ

ントを發表

禹歳埠頭を搖がす

日五十二月三年九羽

本朝

つて懐しい挨拶を投ける、ボント さ打ち場けられる煙火ント さ打ち場けられる煙火 は賑かな仲奏な添へる群集の 門司松井下陽輔市長がタラッ門司松井下陽輔市長がタラッ門司松井下陽輔市長がタラッ 門司松井下陽輔市長がタラットに重大なる使命を帶び まる 高自重して碇泊中も船中

新原保安區電話力 南郷 を命ず(各通) 山口 直人 同人 同人 同人 同人 同人 同人 同人 同人 一百人

米穀法を繞

.

武自長を命ず。

政部總務可勤務を命ず (委任一等)氏

谷田繁太耶

首都警察廳屬官

油井 弟熊

定する事さなる模様である

中二十五日嗣京した

を見ん 外務省電信課金 外務省電信課金 を見ん を見ん を見ん を配官 佐久間 信 在施州嗣大使館一等書記官 在施州嗣大使館参事官 を入間 信

新京列車原車掌心得

局某消息通ば左の近く語るに報じてゐるが、右に瞬し當と解じてゐるが、右に瞬し當

は中び交り職

大屯驛々務方を命ず期に依り傭員を発す

貴院側に會期延長說

在的數型裡に門司岸壁に巨大 大臣、熈治財政部大臣の一行 を乗せた「うらる丸」 平穏な を航海を翻り世四日午前七時 は分静かなる春雨を突いて熱

小族の波

賞讚い的きなつて医

營口収容の

と政府首脳節は依然さして會 を続つて貴族院側に管明の延 を続つて貴族院側に管明の延

向延長の必要なき見込みがつ | 曜にも誤事を行ふ豫定であるのではないかさ観られてゐる ふか。若しくは二十五日の日かさして政府も縁に同意する けば二十四日深更お讀事を行

公員を嘱託する場合は一大屋敷正や大屋敷正や

水佐 奥 松 池 久 村 方

任三等)新京特別市政公署行物任新京特別市公署屬官(委

開發 慣五 次 彫

特殊警察警告

な利有に時常非

百廿二戸と決定 一次鮮農

明不延長主義を強調し政府

選舉改正案

實現

の曙光

189

首都發察廳巡官

轉任中央警察學校助数(委任

盛岡半三郎

相貴族院の修正を承認

二十四日午前

Fの如きステートメントの加きステートメントの加きステートが記録団に客港の無誠な歓迎

に對したの門司

所以であるここを確信する が違い基礎にあります。即 が違い基礎にあります。即 が違い基礎にあります。即 が違い基礎にあります。即

ここに所信を述べて日本朝 の側更に深さるのがあり、 を制更に深さるのがありまして

「管口國獨」東亞勒架公司の本年度第一次管口國獨」東亞勒架公司の本年度第一次管口農村收容餅總督府の斡旋により募集選定し、既に大体内定したので、四月上旬入滿せしめ收容する。

はないからの見解の下に背ではないからの見解のではないからの見解の下に背ではないからの見解の下に背のがおりを構ぶてきらなつてのるが結局同法案の成立が疑ひなしさ見透しがつけば一日乃

得乃ひる後骨のはが

衷心より深甚なら謝怠を野の熱烈なる御援助に對

至一日の

大大体電響をな正案の 院の修正 楽に就いてはこれを ・ 大大体電響をな ・ 大き明した山本内相は世ゴ にした、而して二十四日の単 にした、而して二十四日の単 にした、而して二十四日の単 にした、而して二十四日の単 にした、而して二十四日の単 にした、而して二十四日の単 にした、一のでは貴族院修正案の

生 () を (

任二等

轉任科爾沁右翼向族屬官 土町 二

日(安

異安總署屬官

民政部總務司勤榜を命ず轉任民政部屬官(委任二等)

は在佛國大使館等記生ましては在佛國大使館等記生まして

に競合されること

國道局技正

等しく感放に堪えざるさこに至りましたここは國氏の整備し國連著しく進捗する整備し國連著しく進捗する

時く事行せられ納礎は益々トル皇帝卽位の大典に非出日建誠二週年記念の佳節を

国まれた鄭、熙州特使は春空 んだ新聞記者。カメラマンに 人だ新聞記者。カメラマンに

したので、近く實現の見込みの事の運轉を鐵路總崗に提案が、朝鮮端道局では此の機會

電問きなつたのでありた

にさても則かだ

書を捧量致します任物図 皇帝陛下の関下に

「ようこを特使御書券帳」 の連菱。思ひなしか開特便の 面上にも上氧の色が漂ふ。明 世やらね閘門の春雨降ら朝景 色を眺めつく感想を語りステ ートメントを發表歇談に移り でい日本の風景。歴史を稱

間の直頭が加はら質である側りさなり新たに頻泉に原始にの直頭列車は新泉、焼き

維清

昨日代表者らうち伴れて

日滿各機關を訪ふ

實行

関が組閣に含り電大使命さし を通過すれば直ちに楣密院に

る旨の態度を明らかにし贈會

て民た歌車廓清、吸料淨化を

質現の曙光を見るに至った

選 無公線は目下踏査隊を出し小 こになつた、命桓仁ー通化― こになつた、命桓仁ー通化― の三幹線は解氷州迄に測量を 原 の三幹線は解氷州迄に測量を

評道路を選定中である

選集法以正案も測

於て妥協案が成立せば直ちにつたので政府は南院協議會に 閣翻に諮り政府もこに同意す

増大し行く

野崎 遠雄一

任外交部北湖特派員会署屬官(委任一等)

小磯中將

拜謁を賜はり 御下賜品を拜す

扮賓線の利用價値

上したが、陛下には有儲き御を入っ、天島陛トに拜謁仰せ付めて、天島陛トに拜謁仰せ付けるれ具に任職中の軍情を奏けられ具に任職中の軍情を奏けられるにのは、というのでは、「東京國通」・「健和職事事を

衰微の北鐵南部線

激減したが、哈問馬車輸送

紋章付の銀花瓶一個を御・賜敷勢の御言葉を賜ひ。更に御慰めの御言葉を賜ひ。更に御

遊ばざれた

のは誠に身に除る

高岡縣公立小學校訓導 天本

東司令部および同特務部を訪が6出席者あり、決議事項全部を各員が1000円を前甲に関東が6出席者あり、決議事項全が6出席者のり、決議事項全

依即免官

法制品员 洲 园

三宝

層託する内容を

方の低廉で、殆んごハルビン協南部線に比し四割乃至五割

長春製氷所

▲ 歌願高等女考生二十四名二十六日午前七時來京一日午 後四時三十分發歸版 《四時三十分發歸版 《四時三十分發歸版 日午後三時二十五分着京同日午 日午後三時二十五分着京同日午後十時發奉天へ 一中央警察學生八十六名二十六日午前十一時三十一時三十分發露

營業所設置

張燕

される狀態で、拉賓線の利用される狀態で、拉賓線の利用ではは今後益々増大するもの

所を設けやうご物色中であった新京製氷所は毎日製氷は中の配がた新京製氷所は毎日製氷は中の配がたからであるが市中の配ができません。

令

命才都京西廣西等名小學校訓導

& ni

上下の熱烈な制援助に剝

のであります。

觀日の詩を示

な

地委聯合會

北

讓渡後 聯

本國に同選して生活困難にか も为り種を噂されて苦るが、 色为り種を噂されて苦るが、 も北鐵

された後でも北壁に踏み 生活の安定を得んさする。 火棚従業員大部分の窓向 るさ観られてゐる 上の変 であ

商は到底眞満なる解决を期

盟川入に依つてドイダに尉の東へつくあるに鑑み図録職をするのとあるに鑑み図録職

「東京國連」日開曾商に編し 一、東京國連」日開曾商に編し 一、東京國連」日開曾商に編し 一、東京國連」日開曾商に編し 一、東京國連」日開曾商に編し

ナチス勢力牽制が目的

加入

日蘭間に意見一

會商は政府交渉

域に留ら ソ聯側の目的ではなからう

がされるか否かとは大きながされるか否かとは大きながまれるか否かとは大きながまれるか否かとは大きながられるか否がとは大きながあるからがあるからがある。 別さは考へ得られない云々 長尚大使

に要望さる 日蘭會商代表

した。 政府では月末迄に方針 を決定し薬月早々政府代表の 人選をなす筈である 時二十分智列車で闘京した 外務省異動

なごを伴ひ、二十四日午後七鶴見書記官、中村第〇〇團長乗長官は今岡副官鹽原秘書官 大連へ巡視中であつた菱刈

歸京 菱刈長官

量を貯蔵し注文次第 山速に配 である

内容の一部(全年



月三十一日附で左の如き硬令

空上しく 開発 東東大犯人捜査のため四平街 鄭承屯方面に出張中の新京署 京田司法主任は犯人の行動を 交上めたが既に奥地に逃走し

倉田警部

すまき着が展示される。 家本葉:黒:松小……盛知高

かりません中にはこの

供中下便群第一たい一で催来法寸第 命。專を地五手製。販売か人かむ一番 と今事をで加に品第路に二の極。 ま直製じも何別は四から三女め第本 すで造な製空祭出権が日子什製権 が編纂い造るけ工來めるの供権製造 詳申募。に山る場上で。講で単造少 細彩、集日不間。かっ廣第書もで方で かの

電東四二〇六番

軍手製造用 朝日軍手工場

保險

有利

Ŧ

してるるのであります でありませぬ、實に血を満地國の関係は單なる友

內鮮滿鐵道

と同の淵源に由來しま

四月一日から實施や筈であるの鮮満鐵道の連帶運輸は愈よ 愈よ四月一日 より實施

一、產

國務總理大臣

(宝)

数箇所の地を選定して實施

特産貸款の實施

多的

強の配布を行ひ北端主要小改良増殖を計り優良薬大白

產金買上值

一瓦三圓一角

に栽培面積三十萬町歩。

して棉花の改良研究を目的一、『原事試驗場の設置

車を加へつくある情勢に産味に大豆價格は著しき

に指

七、棉花画質及棉花區塊機關
の配布を行ひつくあり
の配布を行ひつくあり

して大豆、小麥の改良

小麥の改良、農

設直したり

さし奉天省立さして錦州に

破さる

○ 設直 棉花の改良増殖の○ 棉花 幽智及棉花 巡缉機關

一瓦につき國際三圓一角を決財政部發表の産金質上價格は

扇三日中には完成同所に相當 は最西京庵を借受け交渉がま は成西京庵を借受け交渉がま

サ四日の氣温最高零下一度[1] 最低零下十四度一

を以て大豆出間主要市

主要棉作地たる七 縣に協用権導図録さして大同二年四

會支部を置き棉花耕作組合

國道計畫 東邊坦の

高梁の工業化

百萬圓の會社計畫

連帶運輸

整理

=

本月渡文の東亞與美常務 本月渡文の東亞與美常務 本月渡文の東亞與美術者和合 して債権整理交渉の網絡みをは開韓観路其御県龍興業関係 し右に就き外務當局では耐安の要件に就いて來月上旬渡支 債権の整理交渉さぎふが如き 要の機會に耐支債権関盟幹事を して居る

を闘り以て其の安定を明する と闘り以て其の安定を明する を闘り以て其の安定を明する を闘り以て其の安定を明する を闘りに対する を闘り以て其の安定を明する を闘り以て其の安定を明する

栗、玉蜀黍の栽培につき品種重要農産物たる大豆、高栗

事機械、應用及農業經營の改良研究を目的さし國立農 展業氣象の講測を行よるの 別器具を所置し、主さして を滅七十箇所に簡易氣動觀

駅の

のの七下共 及實

の配

栗子味の

良種子の確保棉花の取引の耕作技術の指導を行ひメ優 耕作技術の指導を行びメ優の散しを契闘し種子の配布 隣の設資を急ぎつつあり本改善を目的さし棉花園理機

東一大孤山は殆んご完成し一 に及ぶ國海建設計費は者々進 東透道東西南部線三百卅餘黒 大体完成に

援助を憎まない無向であるさ 製料を原料さし緊搾の高架板 架桿を原料さし緊搾の高架板 でも其の趣旨に贊出し州書 を関うるを目的さするもので領 がでも其の趣旨に賛出し州書

本欄特別廣告一手扱 位任

各方面から續々と義金申出 早くも總額二百卅九圓

務所共同主催の函館大火罹災本社並に北海道澤太同人會爭 者に對し義捐金を募集しつ

本橋通十四番地路人毛皮商カルペットセルゲービッチ、カラベチャンツ氏は新京署を訪れ「函館の大火災惨狀を歌聞で見ましたが實に御同情に堪で見ましたが言い側同情に堪で見ましたが言うかお送りして下さい」
き現金百圓を届出た同氏の行きで、カカカ きして金二 圓を本社へ答託 子さんから凾館罹災者顧問金 では全額を受けざるご同時にてきた さんからも

廿四日午後二時ごろ市内

は既報の如くである

日本橋通り八〇ノ三萬屋旅館日本橋通り八〇ノ三萬屋旅館を大火災罹災者義捐金へ金十館大火災罹災者義捐金へ金十

語ってゐる

士も「これでもう大丈夫だ」でに向ひつとあり、院長塚本博

徳大寺侍從

からも

萬屋旅館

結果は個めて良好で衝火快方だが去を二十日第二回手術の

| 静設列車で図館に直行した
| 下腸の御神汰のもせられたので、徳大寺侍従は聖旨を奉じて世四日午後□時三十分上野

「東京城通)天皇。皇后爾陛 下には阪麻大火罹災民御顧問 市では阪麻大火罹災民御顧問 東京城通)天皇。皇后爾陛

戶。朝鮮人五百十五戶。 三千四白十四户、外國

月中

附屬地の 口曾

日本人總人口二四、 人、女一千二百七十五人。森人二萬六千五人、內男二萬五十九人。女五千四百八十六八、外國人四百四十五人、內男二百二十八五屆門數を見るさ九千三百二十一月前月に比するさ五百八十四月の均加を示してるる。 九三四人

も騙したかさカンカンになつ たが之を知つた婚約者の松竹 たが之を知つた婚約者の松竹 營口の天然痘 廿二日婚約解消を聲明した

さ協力、既に三回に亘つて穂を助に骨生した天然痘に對し 短を施行し極力防止に努めて 【營口國通】本年初頭より爆 尚熄まず

者あり偶々二十一日の如きはぬたが尚七百数十名の未接種 者が難見される可默に

安東競馬クラブ

我は同様孔圓を屆出た。同署 にれ番地ノ二官職用達清水練男 を

画館の罹災民

清水謙男氏

忠靈塔建設に

三權威うち揃

日本

醫大會

新京醫院から三氏が出席

日頃の蘊蓄を發表

法を採用

としやうさしてゐる、即ち同

ル法を採用するに決した

まして未來の夫さして弘子方に斃泊りして其成で検察され に斃泊りして其成で検察され 取調べの結果會顯未亡人學數された尺八の大家報出嗣童は「東京國師」麻雀賭博で後奉 **廃止し出馬体高体重にメートして従来のブードボンド制を** 切つてメートル法へゴールイが全浦原場とラブのトラブを

二十二日夜を初日に三笠町の

挟いので充分な演出の出來な **砂表の豪華絢州な大小魔奇術** へ演出される一九三四年度歌 であつた出演者の方は舞台か始終拍 手喝采を送 りお満足 し入場者はいづれる次から次

大時記の分 大時一〇分 大時 〇分 ニュース 七時三〇分 五片五〇分 ti

報に二日日は遺典行から

に花を添へた感かり。こ

行へかけ初日に劣っ

灭左師繪島浪子等々錦上

気象徴報。プロ

松旭齋天勝孃 初日から滿員

妙妓に観客酔ふ 八日出生

事務能率ノ

▲敷島通り四番地ノ七 岡は

二十五日(日曜日) (全日端中暦)奉天より (全日端中暦)奉天より (本日端中暦)本天より

電話使用能率ノ向上ニ欠クベ

ザルハ室内交換機や

向 五時三〇分 演 藝 (二貴) 二、鴻幡柏書 胡金英 (大陵)

閏

記念日と定め

満鐵社員會で數々の催し

下東海賓省に於ける民衆はソ下東海賓省に於ける民衆はソ下東海賓省に於ける民衆はソ市東海賓省に於ける民衆はソ市東海賓省に於ける民衆はソ市の治安は極度に聚亂しつも方の治安は極度に聚亂しつも方の治安は極度に聚亂しつも方の治安は極度に聚亂しつも方の治安は極度に聚亂しつも方の治安は極度に聚亂して、

日本微生物學會へ

塚本 博士

なほ一行は來る二十七日夜!

頭部を射

貫かれ

萬歲

を叫ぶ

三角地帶討伐に

上等兵の悲壯な最後

・十二、111日頃帰京の豫定

院長學修得に

△……高橋博士は滿洲の誇り

角地帯には趙سの一味(奉天國通)劉景女派

走機二

新を浴せ途に潰滅の動機を作ったが其の際敵陣地の左翼に出で息で出て急に強体地の左翼に出で息

塚本院長語る

四月

一日を

て第一線に働いた 南欧社員會 では非常辞再認識のため四月 一日の 演戦創立記念日を社員 一日の 演戦創立記念日を社員 では非常辞再認識のため四月 では非常辞再認識のため四月

は謙儼して語る

研究養表ではありません。

院長も「高橋博士は例の兄玉博士なほ高橋博士は例の兄玉博士 を大の明侍をもたれ雷の嫁本を大の明侍をもたれ雷の嫁本

「函離國通」函離大火の罹災 者中には調査につれて凍死に よる死骸が意外に多く注目されて居る、即ち縄失温域より 流が離れた練足場に六十名の 源死者を設見、其他にも火に

8、日本の五百六十名、病院にて数歳 見さ わたい二十二日午数歳 見さ わたい二十二日午

は歌喜に領ち卒業證書を受 童は歌喜に領ち卒業證書を受

る實驗的研究

高橋 博士

に移ると きになつてゐるが、 に移ると きになつてゐるが、 日間や各種分科會

による性質變移に調すケッチャの蚤体内經過

内感染について

凍死者意外に多數

死亡せるもの二百名を合算す れば死者七百六十名餘であ

東海賓省不穩

蟲様突起炎の臨床的觀

忠靈塔寄附者名 新京日日新聞社取扱

貨

在

社

ラニ山崎佳子 セルゲーピッチ、カラベチヤンア小計百十五圓、祝町一船町四丁目二九ノ二清水礫男、金百圓日本備カルペット一金十圓日本備瀬八〇ノ三萬屋旅館平野仙八、金五圓入

函館大火義捐金

(四)

本希望看は風脈響持拳來談の社 大事務員 五名 性质識以上にして高等女學校卒業程 大帝望看は風脈響持拳來談の社 衛門 人二五大九新館門

累計一千二十三圓五十錢

累計金二百三十九圓

Ŧi, 自殺を圖る 高賴治法務官 一五公判

が原因ではないかさみ を受けてゐたもので神野衰弱り附近の佐藤醫學博士の手當

「東京國通」五、一五事件海軍公判の法務官であつた高額第公判の法務官であつた高額第公民は世四日朝世田ケ谷の自治氏は世四日朝世田ケ谷の自治氏は世四日朝世田ケ谷の自治氏は世四日前の一方。

へた結果生命は取止めるらし 電腦等馳 けつけ應急手當を加 指電省より山田法務局長及び いが全治迄には二二週間を要

大工道贝兰,左 自道贝式 日路中屋

部理修 施丁及物研 中屋商行出張所 新京大馬路日本橋通城內入口

備ニ在リ

其他電信、電話、電氣信號ニ要ス 表示器電鈴ノ裝置ニアリ

牧場が生れました!! 監督に依り与も安心して飲める牛乳 多年經驗ある獣醫の精密なる ●完全蒸氣消毒濟● ●品質第一新鮮牛乳● 場所で御申込下されば: △全乳 合五

明から大同族場の西南に地工明から大同族場の西南に地工 川日に 定礎式

本ではこれが出場選手の領欄れ 本ではこれが出場選手の領欄れ ではこれが出場選手の領欄れ ではこれが出場選手の領欄れ ではこれが出場選手の領欄れ ではこれが出場選手の領欄れ ではこれが出場選手の領欄れ ではこれが出場選手の領欄れ ではこれが出場選手の領欄れ ではこれが出場選手の領欄れ ではこれが出場選手の領欄れ こここなり二十四日各際所長 にのる の名。なほ紀支部新年度の各 の名。なほ紀支部新年度の各 の名。なほ紀支部新年度の各 の名。なほ紀支部新年度の各 の名。なほ紀支部新年度の各

新京鄉合會萬歲三唱

前八時半新京神社集合

術鐵運動會の

ものですが、何分各方面ののではなく誠にお恥かしい

尺八師匠の

まして部下を督助し紋 鬼人の如き上等兵場口・ の奮闘美談がある。此時 がて國口上等兵は軽微

異は神奈川縣の郡丹妻村宇山 を築けた、

☆白菊町三丁目十五番地ノー

郎氏次男満康さん一日出生

「天皇陛下萬歳」を叫びつつ悲敬禪のために頗蘇を貫建されせたが、哀れ又復儀び栄れる

利用风

名士が集まること故これ

受付期日

和九年三月卅一日迄

新陣容を整

近く新幹事も決定

周ふ。御承知の通り此頃の面の意見を聴いて見たいる

・ (東京國領)色 三然。小説よりも奇怪な今様 デン、ファンの行狀が麻雀賭博取調べから明るみへ出た。此の奇代の色明るみへ出た。此の奇代の色明るみへ出た。此の奇代の色明るみへ出た。此の奇代の色明るみへ出た。神田東全代明明の資産家来亡人佐久嗣さし、神田美士代明の資産家来亡人佐久嗣さし、田田はふじ子の母から千八百四余を引出し、神田美士代明の資産家来亡人佐久嗣さし、田田は小田の資産家来亡人佐久嗣さし、田田は小田の資産家来亡人佐久嗣では、本記、

大火災義捐金募集

午後五時 〇 全 子供の時

受付場

太同人會事務所

五時四九分 五時三〇分

八英

その他につきいろく各方

掲揚式を単行するこ

は二十四日午前十時から調堂・京支店長栗原重康にはその後室町小郎校第二十六同卒業式・一時重態にあった正金銀行新室町校卒業式

栗原重康氏

たが、これについて私の臨たで議酬人には今まで盲脳

に我が満州の誇りだ

J 5366

さい動をはらし二十一 はい動をはらし二十一

を励まし軽機に寄りからり矢 鮮血迸りたるもの屈せず部ド

次ぎ早に敵に十字砲火を浴び

んだ關口上等兵は腓國の猛射

部下を糾合し依然暴威圏に逮捕され副領目体

智戒犬の訓練見學

錢。 西京 Ξ 9

株式會社へ御報次第早速御何と

番二三七三 • 一八九四話電

大建築物ニ欠クペカラザル設備へ ル器具機械、材料供給工事ノ施行 ニ關スル御相談ニハ新京電話工業 向上へ電話使用ノ巧拙 増設機械ノ設 カラ

聞

石氏より鄭重なる挨拶状を秘密の際は現外交部大臣謝介を謂の際は現外交部大臣謝介を対しますが、リフトン劇

次第であります

の御大典には歐米の新聞通信を返電が参りました。又今回 私は今回の御大典實行委員さした、稍々岐路に入りますが 開係者が多数朝京に夢られま

質った次館を、盛一物間るのであれていると、自分には灸はすへず、明けて

常田自身で쀖之版へ言葉をかけ 東方の名は何と申す』

由機はまった制経済へ

,疑學

?相落

曜

ますから此の御大典に際して を得ざるに至るき信するので

音々は其使命の重、且つ大な るを痛憾して未來永却に亘つ ない間内に於ける民族協和を 地に世界を光被するに足る雄 地に世界を光被するに足る雄 大壯麗なる女化を織かさねば ならぬき存ずるのであります ならぬき存ずるのであります

ましたのでござります

而して此の重大なる使命遂行

を 惨憺せられた事實があつたさ が、否かに何て其趣置に苦心 が、否かに何て其趣置に苦心

を かました大同元 年末頃は 動物化して積欠 委員官の軽減せ して恰もはれ物にでも障る

七十有餘の諸國に對して後せ、大典に際じて外交部大臣より第三に申上度いのは中國の御 威其他七ヶ國より懸切鄭重な であります。御承知の頃り諾

五十百丁一町衆逢京新 丁牛へ西急繁警京新 掛〇八一三話電

日本貿易論

律の

は伏見無道の六丁目に住む季屋 記は伏見無道の六丁目に住む季屋 によりを脱之助、その時其方は こりを脱之助、その時其方は

號

.....

てかつた育ひた眼を、掌を弦てたけでなほすとは、なる型それ 201 10

なる題それで実がはその女のでなる題をれて実がはその女の

帝國の

政治經濟地圖

0

中立てい」

学田は其職の玄関の数量へとも

てはおらぬかる若いだの女が報と

・満洲帝國憲法論

「育ひた眼が明いたのは比しう は甲天連の魔法かも知らぬは。そ の晴れない所、私奴はてつきり切 裏を 語の先を促し

文学がと思ひ、これは子首聯音の か織でなくて切安売がやと申して、 り子質闘音のお何ちやと申して、 り子質闘音のお何ちやと申しま 方の女を只お師匠機と申しており ましたが。 おばえております

十二月 3 政府ご話をする事が何だか工収のました處が歐米諸の図り て貫ひ度いさ云本事を度々申關係商人に氢毒だかる出て米 合の悪い様な風が見えました の方に仲介及債權者の主張す いら第三者の立場より符明を の處に能達の無い言云ム条本

特が積欠委員會を設けまして 来即ち一咋年末の頃頭洲國政 例人に對して支拂方法を立てした日補解成及其他緒外頃の 耐する債権の支拂を受ける事務がも機の最めない。 思ひまして、夫々関係の領事こさは後月前倒が起つてはさ 害闘係者許りが折衝致します 題を解决致しました賞 邦常な しかし利

『人知らずして怒らず又君子御不瀟もあつた事を思ふ若し御不瀟もあつた事を思ふ若し 遠方より来たる父親しからずは論語の開発第一に「友あり 成つて参りまし 斯くの娘く冗談で云る様に大度いき挨拶を致しました先づ 諸君に関しては大に慰迎せざ 体の空気が極めてなごやかに まごうか此句も御忘れ無く願 ならかや」言説かれて磨り るを得ないのである。 に中国外頭より卸出になった 中」を述べられて居る故に特 しか

しかも人力を

雅する以外に方法なしさ考へ なに、此際大に天命を畏れ戻 なに、此際大に天命を畏れ戻 なに、此際大に天命を畏れ戻 ない。 大命を畏れ戻

法問題だから何で

方さしては純松たる

理想精神が大意に合して苦らあります。如斯は当ち建議の で申上ますならば總ての行事付て感じました事はかい摘ん要するに私が今回の御大典に 取り運んだ事。しいが何等の凝滞なくさ 當って極めて作 以て左右し得ない諸條件が極 に講洲帝母の「かしま」立にめて好部合に完備した事實誠 大見街道裏 の補物 (1) の補物 (1) 原在の此の総が此の間で見たので どざりまず。一人は年の頃。四十 四五畿の女。今1人は北麓にはま たたらないと思ふそれは(心が れとも夢でも見たのではないのかいたはけた背を申すとその分ではないのかいたことを申すな。そ 吹き出たやうな美くしい女でござ

終ひまで、お聞きなされて下さり 富石が門は叱りつけた。 「それがでござります、まあ、 たかし 此男の祈へを

お聞きなされまし

日; (湖上湖) 0 聖; 部

闘する所感

要旨 放送

W.

10

總跨廳次長 熨 谷

節にか。岸出守衛が戦を見せて歴

の資数に身を堅めた小肥りの好だ。

「農本人は、何うやら切支所らしい と話して聞かされないその男を捕 岸田は神山庫で進から今け此項

との役所へと立答って、 偶然、 脚 て、何か手懸かりがないかしら 日も大い此の方面へと出かけて来 のであらうとその在所経さくに今 が、いかにも動現出受が烈しいのへるやうに命ぜられたのではある で、捕へやうはなく。何處に階む 「お」、これは、学田殿、今の

7

レンツエニ

治郎

詩三篇

藤島村崎

朝ん

會

水道の故障は

市

瀬

T

務

電話

四三

1=

八五

六二 番

すての値なりたし恋も告内 ・ の相通では、 ・ ででは、 ・ でででは、 ・ でででは、 ・ ででできる。 ・ ででできる。 ・ ででできる。 ・ でできる。 ・ できる。 ・ でき

宣。その方言であ

河井富石衛門は、 敬之所の訴へ

日紀院の者が繰りとは子質観音の一ばつた表情をして、其處に突つ立 お灸の巧臓のいちじるしいのをは つてゐる岸田へ冒護を廻して行つ 然う前おきして傘屋勘之間は今を一言一句をも間渡らすまいとは

大質 易 黄 編 論武 中 伊東巴代治氏 一 伊東巴代治氏 一 明鏡上 研 全 京 京 建 建 明治時 走四月の 1 伊 藏 太郎 上藤正德 代の思ひ出、登張竹風 今展望…芳賀 檀製か…谷川徹三 ·矢内原忠雄

0

潤谷

氣分百パー

セ

19

は是非

類人猿の性慾…小倉清太郎 漫畫家列傳…杉山平助物 人保田監督論…・北川多彦 駅場。建築、佐藤武夫 東京 水。辩 論外**廣**相田 香門場馬

おちつい 家族的で た御座敷!! 高尚な!!

事文 和 務用品 刋 洋 房 粉京吉野町銀座 ミツ 其 誌



外房雄著

愈及発賣"。

定價一·五〇

(资料〇•一四)

裝木付並八 社論公央中 - 1

談御四

に宴士

應じます人様迄での

電二六六一場

割

西理代謝本日

然ら最新科學に基いた新事は

幾多の驚くべき新特徴を有し 真に美の極致を示すもので

に美の種歌



















佐佐木信綱博士著

裝 質 酸 歌

色刷コロタイプ版十四葉入本文五百頁美裝箱入

送料 金十二銭